第45回

全国保育士研修会

開　催　要　項

1 趣　旨

現在、子育て安心プランを中心とした施策により、待機児童の解消に向けた保育の「量」の拡大が進められています。そのようななかで、厚生労働省において「保育所等における保育の質の確保・向上に関する検討会」が設置され、保育の「質」の確保および向上に向けた議論も進められています。また、他方で、児童虐待や子どもの貧困の深刻化、保護者の孤立等、子育て家庭の抱える課題が複雑化、多様化してきています。

これらの状況をふまえて、保育所・認定こども園においては、さまざまな保育ニーズや子育て家庭の抱える課題へ対応していくため、保育者一人ひとりがより高い専門性をもち、各園での保育の「質」を確保・向上させていくことが求められています。

本研修会は、主任保育士・主幹保育教諭、リーダー的職員を対象に、保育をとりまく諸課題および制度動向等に関する理解・共通認識を深め、専門性の向上につなげることを目的として開催します。

具体的には保育の「質」や「専門性」とは何か、また、その確保・向上とは何か、そのために必要なことについて考え、そのうえで職員一人ひとりの力を高める園内研修の企画実施、小学校との円滑な接続と連携の強化、保育実践の充実と保護者や地域への発信、関係機関と連携して取り組む保育ソーシャルワークの展開といった、早急な取り組みが求められるテーマについて学びます。

保育士・保育教諭の専門性の向上をはかるとともに、子どもの豊かな育ちの実現のための自己研鑽の場として、本研修会を開催します。

2 期　日：平成31年2月4日㊊～5日㊋

3 会　場：新横浜プリンスホテル

神奈川県横浜市港北区新横浜3-4　☎ 045-471-1111

4 対　象：主任保育士・主幹保育教諭 および 保育所・認定こども園等のリーダー的職員

5 定　員：500名（定員になり次第締め切らせていただきます。）

6 参 加 費：12,000円（全国保育士会会員および全国保育協議会会員等の職員）
13,000円（その他の一般参加者）

7 主　催：社会福祉法人全国社会福祉協議会・全国保育士会／全国保育協議会

8 実施主体：全国保育士会

9 後　援：厚生労働省（予定）

10 日　程

11 プログラム

【第１日目】2月4日㊊ 13:00～17:30 全体研修

時　間	内　容
12:00～13:00	受　付
13:00～13:15	開会式
13:15～13:45 （30分）	基調報告 **全国保育士会の平成31年度の取り組みに向けて** 報告者：全国保育士会 会長　**上村　初美**
13:45～14:45 （60分）	行政説明 **保育をめぐる国の動向と課題**（仮題） 講　師：厚生労働省 子ども家庭局 保育課
14:45～15:00	休　憩
15:00～17:30	鼎　談 テーマ：**保育の「質」や「専門性」の向上のために ～「質」と「専門性」とは何か考える～** ねらい：・乳幼児期は、生涯にわたる人格形成にとって極めて重要であり、保育所・認定こども園での保育は、この時期の子どもの健やかな育ちや保護者の子育てを支える重要な役割を担っている。 ・子育て環境の変化に伴い、保育に対する量的拡充とともに、保育の質の確保・向上が求められている。 ・そうした情勢を踏まえ、「保育の質」と「保育士・保育教諭の専門性」とは何か、それを向上させていくために、各施設全体で取り組んでいくべきことは何か、また、職員一人ひとりの保育士・保育教諭等が何に取り組んでいくべきかについて考える。 登壇者：**大豆生田　啓友** 氏　玉川大学・大学院　教授 **猪熊　弘子** 氏　子ども安全計画研究所　代表理事 **若盛　清美** 氏　埼玉県／幼保連携型認定こども園こどものもり　園長
17:30	１日目終了

【第2日目】2月5日㈫ 9:00～15:30 ▌コース別研修

コース	テーマ・ねらい	講　師
A コース	講義と演習 テーマ：**園内研修の企画と職員の主体的参加・参画に向けて** ねらい：　保育所・認定こども園や職員のニーズに合わせた研修の企画や実践、評価について学ぶ。 　あわせて、職員一人ひとりが研修に主体的に参加・参画する動機づけや、業務調整等ファシリテーターとしての役割や方法について理解を深める。	**那須 信樹** 氏 中村学園大学 教授
B コース	講義と演習 テーマ：**小学校への円滑な接続と連携強化に向けて** ねらい：　保育所・認定こども園での育ちが学校における学びの基礎となることを理解する。そのうえで、小学校との連携の意義やその強化のための方法を学ぶ。 　また、保育所児童保育要録等により、子どもの育ちの姿を十分に伝える方法についても学び、円滑な接続に向けて留意すべき点等について理解を深める。	**木下 光二** 氏 鳴門教育大学 教授
C コース	講義と演習 テーマ：**PDCAを踏まえた保育実践と保護者や地域社会への発信** ねらい：　PDCAサイクルに基づく保育実践により保育の質を向上させていく方法を学ぶとともに、保護者や地域社会に保育実践の意義や内容を理解いただくための発信の方法についても学ぶ。	**山下 文一** 氏 松蔭大学 教授
D コース	講義と演習 テーマ：**保育ソーシャルワークの展開** ねらい：　保育ソーシャルワークの基本的な知識、技術を学び、子どもとその保護者がかかえる生活課題・福祉課題(児童虐待や貧困等)への対応、関係機関と連携しながら支援していくための方法について学ぶ。	**寺見 陽子** 氏 神戸松蔭女子学院大学 大学院 教授

「保育活動専門員」認定制度について

全国保育協議会では、保育・子育てに関係するすべての方を対象に、全国保育協議会、全国保育士会、ブロック保育協議会が主催する大会・研修会を一定回数以上受講した方に対して認定証を発行する『保育活動専門員』認定制度を実施しております。

平成19年度に開始した本制度では、これまで2,004名の方が「保育活動専門員」として認定され、全国各地の保育現場で活躍されています。

（詳細は全保協ホームページ **http://www.zenhokyo.gr.jp/** をご覧ください）

本研修会は認定制度の対象研修会です。［取得できるポイント＝250ポイント］

対象となる全保協主催大会・研修会

① 教育・保育施設長専門講座
② 保育所・認定こども園 保健・衛生専門研修会
③ 公立保育所等トップセミナー
④ 全国保育研究大会
⑤ 保育所・認定こども園リーダー トップセミナー
⑥ リカレント研修会

対象となる全国保育士会主催大会・研修会

① 主任保育士・主幹保育教諭特別講座
② **全国保育士研修会（本研修会）**
③ 「保育スーパーバイザー」養成研修会
④ 全国保育士会研究大会
⑤ 全国保育士会食育推進研修会
⑥ 改定保育所保育指針研修会

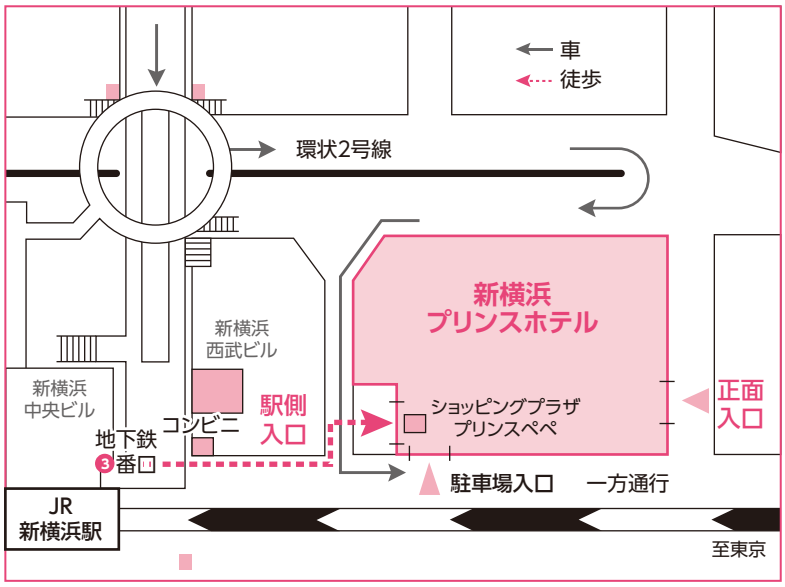
※手話通訳、要約筆記など、参加にあたってご要望があればご相談ください。

受講証明書の授与について

本研修会の全プログラムを受講した方には、全国保育士会会長名の研修会受講証明書を発行いたします。

※受講証明書は、原則、全時間の参加をもって発行いたします。遠方からお越しの方は、講義終了時間を考慮し、余裕を持って飛行機や新幹線のチケットをお取りくださいますようお願い申しあげます。

新横浜駅から研修会場〈新横浜プリンスホテル〉のご案内（地図）



電車をご利用の場合

- **JR東海道新幹線「新横浜」（東口）より徒歩約4分**　新幹線改札口（東口）を出て右手へお進みください。
- **JR横浜線「新横浜」（北口）より徒歩約4分**　改札口を出て鉄道警察角を右手へお進みください。
- **市営地下鉄「新横浜駅」（3番口）から徒歩約3分**

●申込書の送付先・宿泊・昼食等に関するお問い合わせ

名鉄観光サービス㈱ ＭＩＣＥセンター
＜担当:波多野、柴田＞
〒100-0013　東京都千代田区霞が関3-3-2　新霞が関ビルＬＢ階
TEL. 03-3595-1121　FAX. 03-3595-1119
受付時間：平日9:30～17:30　（土日祝日休業）

●研修会の内容・運営に関するお問い合わせ

社会福祉法人全国社会福祉協議会
全国保育士会事務局　＜担当:源河（げんか）、秋田＞
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
TEL. 03-3581-6503　FAX. 03-3581-6509
Mail　hoikushikai@shakyo.or.jp

旅行業公正取引協議会会員